

令和4年3月15日

経済再生担当  
新しい資本主義担当  
新型コロナ対策・健康危機管理担当  
全世代型社会保障改革担当  
内閣府特命担当大臣（経済財政政策）  
山際 大志郎 殿

神奈川県知事  
黒岩 祐治

### 今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

神奈川県では、1月21日からまん延防止等重点措置を実施し、県民、事業者と一体となり、感染防止対策に取り組むとともに、ワクチンの追加接種の促進等を図ってきた。

現在、本県の新規陽性者数は減少傾向が継続し、病床の逼迫状況も改善の傾向にあり、国が示した「重点措置終了の考え方」に基づく指標を全て満たしており、重症化リスクが高い高齢者への3回目のワクチン接種も順調に進展している。

こうしたことから、3月21日までとされている重点措置の期間を延長する状況ではなく、解除が妥当と考えている。

一方、今後、人流が増加する時期を迎えることや、BA.2への置き換え等も懸念されるため、重点措置を終了するにあたっては、感染の再拡大を念頭に、重点措置の再適用の考え方を明確にすることを要望する。